

表紙の一枚

紅葉 ～奥日光がもっとも賑う季節～

皆様は「日光」と聞くと何を連想されるでしょうか？単純に「日光」だけだとやはり日光東照宮などの世界遺産二社一寺を思い浮かべられることでしょう。

では、「奥日光」ではいかがでしょうか。中禅寺湖や男体山はテレビの天気予報コーナーで映ることもありますし、首都圏にお住まいの方は小学校の修学旅行で華嚴の滝や戦場ヶ原、湯元温泉にお越しになられたことがあるかもしれません。

しかし、なんといっても奥日光が一番活気付くのは秋の紅葉シーズンです。小田代原の草紅葉から始まり、龍頭滝や戦場ヶ原と各所で葉が色づいていきます。もちろん、色づくタイミングや色は木々の種類によってもことなります。本号の表紙写真、シラカバの白い幹と紅の葉が際立って美しいのですが、通常シラカバの葉は黄色系に色が変わります。この写真の赤は別の木の葉です。その木本来の紅葉もきれいです。異なる木々の共演によって生み出される景色もまた見事です。是非、秋の奥日光にお越し下さい。



鹿革細工教室開催

奥日光の鹿革で旅の思い出を作ろう♪



ブレスレットを
編んだり、



オリジナルの絵も
入れられます♪

- ・場所: 日光湯元ビジターセンター
- ・参加費: 750 円(1 品につき)
- ・対象: 小学 3 年生以上の方(小学生は保護者同伴)
- ・定員: 先着 10 名
- ・時間: 9:00～10:00(予約制)
- ・予約受付: 参加希望日前日の 16:30 まで(※担当スタッフ在席の場合、当日受付可能)
- ・日程: 日光湯元ビジターセンターホームページ「イベント情報」からご確認下さい。
- ・問い合わせ先: 0288-62-2461

シカに詳しくなる 10 分間の
レクチャー付き♪

奥日光の自然情報誌
楓通信 No.134

発行: 自然公園財団日光支部
Tel0288-62-2461

2018 年 9 月 1 日発行
季刊 無料

次号 2018 年 12 月初旬 発行予定

『楓通信』購読料について

「楓通信」133 号(平成 30 年 6 月発行)より、本誌を無料とさせていただきます。133 号以降の新規購読料金は 2 年単位(発行数 8 部)で 1,000 円(送料・手数料・税込)となります。

134 号以降にお申込の方にはバックナンバーの送付にて対応させていただきます。

不明点や質問がございましたら、楓通信担当まで連絡くださいますようお願い申し上げます。TEL0288-62-2461

奥日光の自然情報誌

楓通信

No.134
9-11 月号

奥日光を
愛する皆様に
旬な情報を
伝えたい

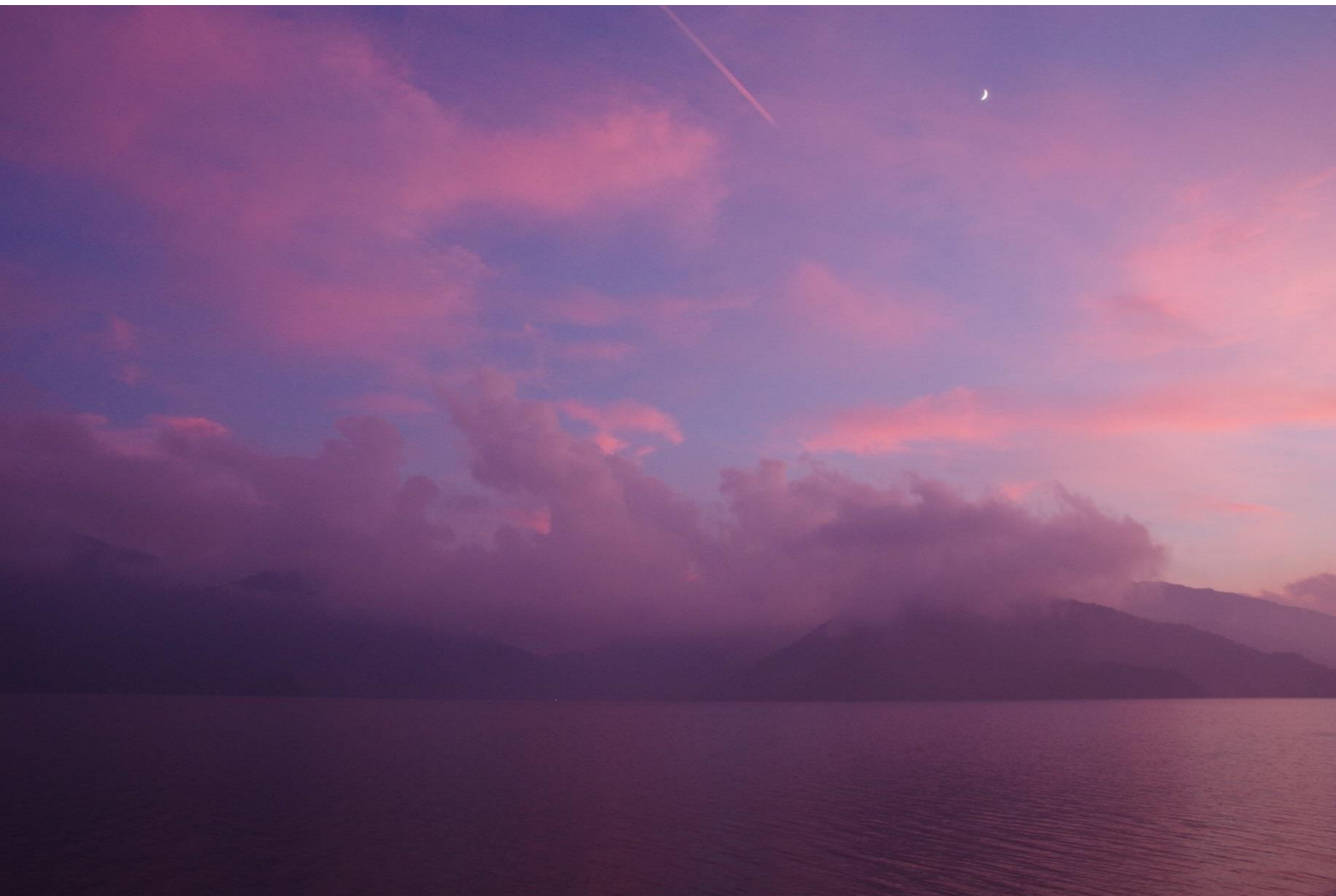
特集

ツキノワグマの棲む森 奥日光

クマとうまく付き合っていくために知っておきたいこと。

自然公園財団日光支部 奥日光シカ管理専門員 大村亮太

奥日光 歳時記 平成 30 年 夏



奥日光の暑い夏

2018年7月17日撮影（上写真）

今年の夏は全国的に暑くなり、避暑地である奥日光でも観測史上最高気温を記録。毎年来られているお客様は口々に「奥日光でこんなに暑いのは初めて」と驚かれていました。とはいえ、最高気温を記録した際も 30 度を少し越える程度。また、朝夕はとても涼しくなります。夕方、湖畔に広がった霞を通して夕陽の赤と紫が混ざったような幻想的な色で彩られていく様子はまるで映画のワンシーンのよう。そして、足元に目を向けると、次々と役者が変わっていく夏の草花もまた見事です。色とりどりの花の間を蝶が舞う散策路を歩いていると、絵本の中に迷い込んだような気分になります。そんな、文字通り華やかな高原の夏はあっという間に過ぎ去り、8月になると秋の気配を感じられるようになります。夏が去る寂しさがある一方で、秋の紅葉へ期待も膨らみます。(T.K)



日光の気象

文◆辻岡
気象予報士の資格を持つ職員が、
毎回 1 テーマを分かりやすく解説します。
.....

奥日光の大雨パターン

日光の山々は東に向かって太平洋に面しています。このため、太平洋から東寄りの湿った風が吹いてきたとき、その影響を強くうけます。移動性高気圧が関東地方の東海上に抜けたときには、高気圧から吹き出す湿った東風が日光連山に当たって上昇気流となり、雲が発生します。霧降高原はすっぽり雲の中に入り、名物の霧に包まれます。

注意しなければならないのは、台風が日本の南海上を北上してくるときです。台風の廻りには時計の針と反対方向に風が吹いているので、関東地方には非常に湿った暖かい空気が南東の風となって吹き込んできます。南東の風は日光連山に当たって上昇気流となり、積乱雲が発達します。積乱雲は次から次へと発生して奥日光まで流れ込んでいきます。

図-1 は、楓通信 118 号（2015 年 9-10 月号）で触れた小田代湖が出現したときの天気図です。奥日光で大雨が降るときの典型的なパターンです。図-2 は同時刻の気象衛星の画像です。関東地方に向かって南東から雲の筋が伸びているのが分かります。このときの台風 12 号は移動速度が非常に遅かったため同じような気圧配置が長く続き、2011 年 9 月 1 日から 5 日にかけて、848.5mm の雨が降りました。奥日光の年間平均降水量は 2176.3mm です、わずかに 5 日間で年間降水量の約 40% が降りました。

大変な量の雨が短期間に降ったのですが、どのような降り方をしたのか、5 日間の時間雨量を表したものが図-3 のグラフです。これを見て気づくのは、意外とそれほど強い雨は降っていないことです。一番強い降り方をしたのは、9 月 2 日の午前 5 時から 6 時の 41.5mm です。

5 日間の大部分の時間帯では 1 時間に 10mm 前後のやや強い程度の雨でした。しかし、長い時間にわたって降り続いたためにトータルとして大変な大雨になったわけです。

日光に限らず海に面している山岳ではどこでも、海から湿った風が吹いてくるときには風が山に当たって上昇気流となり、雲が発生して雨や雪を降させます。冬の日本海側の山々はその典型例です。

日光や那須、高原の山々は、太平洋から吹いてくる湿った東寄りの風に敏感に反応します。特に、台風がゆっくりと南方から日本列島に接近してくるときは、南東の風が長時間続き、奥日光に大雨が降るパターンとなるので注意が必要です。

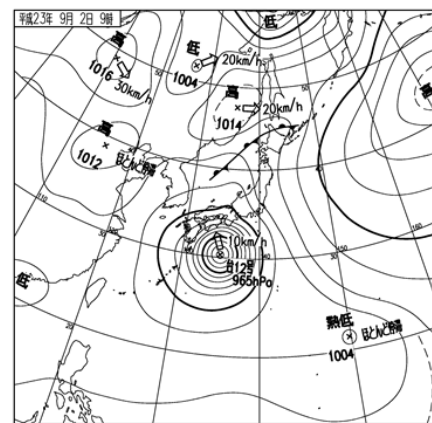


図-1 2011 年 9 月 2 日 09 時 天気図

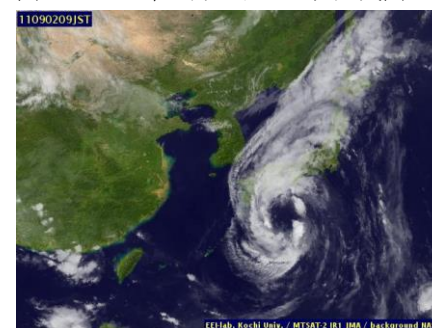


図-2 2011 年 9 月 2 日 09 時 衛星画像
(高知大学気象員保存書庫)

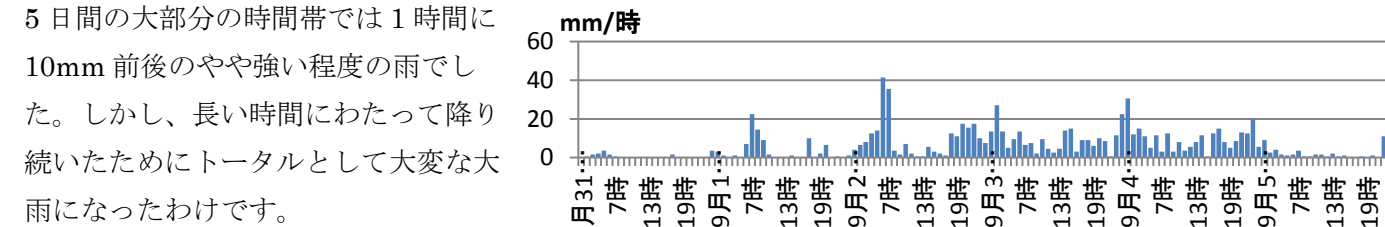


図-3 2011 年 8 月 31 日～9 月 5 日 日毎降水量

■2017 年の平均気温・奥日光				■2018 年 日の出日の入り（宇都宮）				■天文情報			
	9 月	10 月	11 月		9/1	10/1	11/1		9 月	10 月	11 月
最高気温	18.7℃	13.2℃	8.1℃	日の出	5:11	5:35	6:03	満月	25 日	25 日	23 日
最低気温	10.5℃	5.9℃	-0.9℃	日の入	18:09	17:25	16:44	新月	10 日	9 日	8 日
※気象庁ウェブサイトより				※国立天文台ウェブサイトより				10/21 オリオン座流星群が極大 11/12 おうし座流星群が極大			

ツキノワグマの棲む森 奥日光 ～クマとうまく付き合っていくために知っておきたいこと～

2018年6月下旬、数日間にわたり湯滝付近で同一個体と思われるクマが出没し、我々、自然公園財団日光支部の職員や警察、猟友会が協力して山の方へ誘導する日が続きました。

奥日光はツキノワグマの生息地です。それだけ自然が豊かということですが、ハイカーとしては不安も多いはず。そこで今回は、クマ対策員として活躍した経験のある当財団職員の大村さんにツキノワグマについて伺いました。

Q1. ツキノワグマはどのような性格の動物ですか？

A1. 基本的にはとても臆病な性格をしています。

Q2. 冬眠の期間はどれくらいですか？

A2. 12月から4月くらいです。冬眠期間は秋の主食となるどんぐりの実り具合によって多少のずれが生じます。クマはエサが少ない冬を省エネで乗り切るために冬眠します。なので、どんぐりの実りが悪ければ、早く冬眠入ります。

冬眠入りはオス、メスという順番となり、冬眠明けはオス、単独メス、子持ちのメスという順番になります。メスは冬眠中に出産しますので冬眠穴にいる期間が長くなる傾向があります。



●上写真：クマの糞。比較用のクマスプレーは長さ約25cm

Q3. ツキノワグマは何を食べますか？

クマというと、サケやハチミツを食べるイメージですが...

A3. クマは肉食のイメージが強いですが、実は雑食です。特に草や果実等の植物食に偏っています。春先は新芽や新葉、花を食べます。葉が硬くなるとサクラ等の果実を食べ始めます。夏になるとアリ・ハチといった社会性昆虫を食べようになり、秋にはどんぐりを食べます。つまり、季節や山の実りに応じた食生活をしています。クマが食べる果実は90種以上といわれていますので、クマがいる場所は森が豊かであるということになります。動物や魚については、死んでいるものがあれば好んで食べますが、狩りをするのはほとんどありません。ハチミツは好物です。クマを捕獲するワナにもハチミツが使われたりします。某クマキャラクターの表現もあなどれません。

Q4. ツキノワグマとヒグマで食べ物は違うのでしょうか？

A4. 日本に生息しているクマはヒグマとツキノワグマの2種類で、北海道にヒグマが生息しており、本州にはツキノワグマしかいません。食べるものに大きな差はありませんが、ヒグマはツキノワグマに比べて肉食性が強くなります。サケやマス等の魚類、シカ等の動物の死体を採食する機会が多く、植物よりタンパク質の含有率が高いことからより効率よく成長できるためといわれています。

*当紙面のクマの写真は専門の知識をもった職員が安全に留意した上で撮影しております。カメラを向けるとクマを刺激する可能性があるため、出会った際の撮影はお控え下さい。

Q5. ツキノワグマの大きさはどのくらいですか？

A5. 成獣で約110～130cm。体重は小さいと40kgですが、大きい個体は130kgになります。メスよりもオスの方が大きいです。TVなどでヒグマやホッキョクグマを見てクマは大きいという印象を受けますが、ツキノワグマは大人のクマでも大型犬と同じか少し大きいくらいです。その年生まれの仔グマは小型犬と同じくらいの大きさになります。

Q6. クマに会わないためにはどうすれば？

クマ鈴は有効ですか？

A6. 臆病な動物なので、こちらに気づいていれば基本的に逃げていきます。鈴の携帯は最も手軽な対策だと思います。ただ、鈴をいくつも鳴らすと動物の気配を感じることができず、不用意に接近してしまうことがあるためあまりお勧めしません。クマ情報は周辺の各機関から出ているので、出没頻度が高い場所は避けることもできます。

Q7. クマの出やすい場所や時間帯はありますか？

A7. クマは食べ物を求めて長距離を歩きます。なので、出没地は季節や山の实りで変わります。ただ、ゴミ等に餌付いてしまった場所は何度も訪れるようになります。

なお、クマは昼行性の動物ですので生息地の山中では常にクマに出会う可能性があります。そのため、鈴を携帯する等クマと出会わない工夫が必要です。ちなみに、人が活動している所では人を避けるために夜行性に変化することが知られています。その為、夜間や薄明薄暮の時間帯は不要な外出を避けることをお勧めします。

Q8. もし出会ってしまったらどうすればいいですか？

A8. クマとの距離やクマの性格にもよるので一概には言えませんが、約30m離れているような場合は、慌てずゆっくり後退してください。次の行動に備えられるように(例：クマスプレーを持っている方は構える等)クマの様子を見ながら下がると思います。クマから離れたら、その後は速やかにその場を離れてください。30mよりも近くで出会った場合は状況によって変わります。こちらに気づいていない場合は、上記のように静かにその場から離れて下さい。こちらへ向かってきた場合は、顔・お腹を守るように地面に伏せて致命傷を避ける姿勢をとります。

Q9. ツキノワグマの棲む地域で人が気をつけるべきことは何でしょう？

A9. クマの生息地を歩く場合は、出会わないようにすることが最も重要になります。鈴を携帯すること、登山道から外れて歩かないこと、1人行動は避ける等が手軽にできることかと思えます。クマの生息エリアに住んでいる方は、クマとの距離(クマ以外の動物も同じことですが)を保つことが重要になります。



●上写真：ササ藪内のクマ。

胸の白いラインがトレードマーク。



●左写真：湯滝付近の国道脇の壁を登る。同様に森の中では木登りも得意。

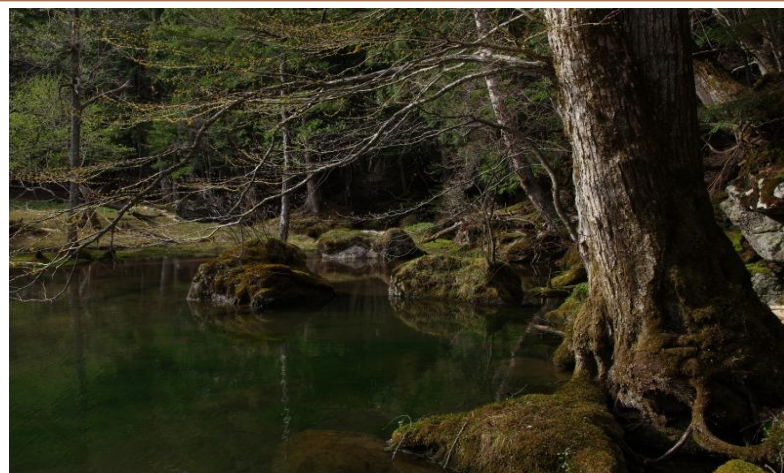
晩秋の奥日光ゆるり旅 たでのうみ 蓼ノ湖

自然が創り出す日本庭園をたずねる。

申込み・先着順
集合時間 10:30

対象：現地に集合できる18歳以上の方
(20歳未満は親権者の同意必要)
集合場所：日光湯元ビジターセンター
参加費：2,000円 定員：10名 要事前申込

湯元温泉の北に位置する秘境、蓼ノ湖。苔むした岩と湖はまるで日本庭園のよう。冬期以外はハイキングルートになっていない隠れた名所をゆるりと散策します。
(特別許可を得て開催)



10/05(Fri)
10:45-14:00

世界遺産を見渡す 外山ハイキング

見慣れた場所も、違う視点でみると新たな発見が。

申込み・先着順
集合時間 09:00

対象：現地に集合できる中学生以上の方
(15歳未満は保護者同伴・20歳未満は親権者の同意必要)
集合場所：東武日光駅
参加費：2,000円 定員：15名 要事前申込

世界遺産の二社一寺。なかなか上から見下ろすことはないのではないのでしょうか。そんな、一風変わったコースを歩きます。
駅から直結の初心者向けコース。



11/04(Sun)
09:30-14:00

もう一度、修験の聖地へ 大多和宿

奥日光の山岳ルートへのルーツに迫る旅。

申込み・先着順
集合時間 08:30

対象：現地に集合できる中学生歳以上の方
(15歳未満は保護者同伴・20歳未満は親権者の同意必要)
集合場所：光徳無料駐車場
参加費：2,000円 定員：10名 要事前申込

本年夏に好評だったイベントが再登場♪
史跡を通して修験の道として栄えた往時に思いを馳せながら歩きます。
(特別許可を得て開催)
* 夏季から若干ルート変更有。

11/11(Sun)
09:00-15:30



バードウォッチング in 戦場ヶ原

初心者大歓迎!! 紅葉後の季節は野鳥観察に最適♪

申込み・先着順
集合時間 08:30

対象：現地に集合できる小学校5年生以上の方
(15歳未満は保護者同伴・20歳未満は親権者の同意必要)
集合場所：三本松駐車場
参加費：2,000円 定員：10名 要事前申込

紅葉を過ぎた戦場ヶ原。そこは絶好の鳥見スポット!!木の葉が散って野鳥観察しやすいこの時期にゆっくりと歩きます。暖かい服装でお越し下さい♪

12/16(Sun)
09:00-14:00



お申込み先

自然公園財団日光支部
TEL:0288-62-2461
FAX:0288-62-2378

お申込の際、平成29、30年実施イベントの参加の有無、氏名・年齢、郵便番号・住所・電話及び当日連絡先、交通手段をお知らせください。
(日程や内容が変更になる場合がありますので、予めご了承ください)